



京都工芸繊維大学繊維科学センター・
信州大学繊維学部Fii連携
社会人教育公開講座



テキスタイルの サステナブルマネジメントとテクノロジー

開講期間 2024年9/20(金)～12/20(金)の期間
で合計5日間 計30時間

場 所 オンライン講義：Cisco Webex
対面講義：信州大学繊維学部
対面実技：株式会社ワコール
京都工芸繊維大学

対象者（履修資格） 社会人（理工学系および
社会科学系大学卒業以上または繊維に
関する実務経験がある）

内容・スケジュール 裏面をご覧ください

募集人数 20名（最低実施人数：13名）

受講料 ￥45,000/名（交通費は自己負担となります）

申込方法

下記アドレスの専用フォームよりお申込み下さい

<https://www.kit.ac.jp/application/view/index.php?id=227319>

申込期間 2024年7/1（月）～ 8/30（金）

先着順。募集人数に達した場合は申込みを
締切らせていただきます。



京都工芸繊維大学と
信州大学との連携により
社会人向け教育公開講座
として「テキスタイルの
サステナブルマネジメント
とテクノロジー」を
開講いたします

本プログラムでは
繊維に携わる方から
サステナブル社会を
考えたい方を対象に
マネジメントの国際化と
テクノロジーの視点から
サステナブルテキスタイル
の未来について学びます

サステナブルテキスタイル
製造の体系的な知識を
修得し、新しいサステナブル
テキスタイルの設計が
出来るようになることを
目標にしています

お問い合わせ先

京都工芸繊維大学
繊維科学センター

〒606-8585

京都市左京区松ヶ崎橋上町

TEL:075-724-7701

E-mail: fiber@kit.ac.jp

<https://www.cfts.kit.ac.jp/>

京都工芸繊維大学繊維科学センター・
信州大学繊維学部Fii連携
社会人教育公開講座

テキスタイルの サステナブルマネジメントとテクノロジー

形式	学習時間	内 容	講 師
実技 対面・京都	第1日 9/20 金	9:30-11:30 現地見学	株式会社ワコール本社ビル（京都市南区吉祥院中島町29 TEL:075-682-5111）
		13:00-15:00 ファシリテーション&グループディスカッション&15:15-17:15 グループプレゼンテーション	NPO法人場とつながりラボhome's vi 山本 彩代 ファシリテーターと京都工芸繊維大学繊維学系 奥林 里子 教授
		9:30-11:30 【DX化事例】 繊維企業のDX化	株式会社島精機製作所トータルデザインセン ターデジタルソリューションチーム・主任 藤本洋昭
講義 オンライン	第2日 10/18 金	13:00-15:00 【DX】 変革の手段としてのDXとの向き合い方	NEC（日本電気株式会社）デジタルプラッ トフォームビジネスユニット戦略コンサルティン グサービス部門 信州大学・特任教授 井出 昌浩
		15:15-17:15 【DX課題対応型ワーク】 DXの課題について	井出 昌浩 講師
		9:30-11:30 【DX・環境事例】 オンデマンド印刷を利用したオリジナルグッズ制作サービス「UP-T」	丸井織物株式会社ネット事業部デジタルプリン ト課・課長 穂谷 駿介
講義 対面・上田	第3日 11/8 金	13:00-15:00 【環境事例】 サーキュラーファッションのデザイン・供給設計と生活者の行動変容	hap株式会社・代表取締役社長 信州大学・特任教授 鈴木 素
		15:15-17:15 【環境課題対応型ワーク】 繊維産業の作りすぎを減らす方法、無駄を省く設計、使用素材を減らす方法	鈴木 素 講師と信州大学繊維学部 村上 泰 教授
		9:30-11:30 【環境事例】 アップサイクリングの事例～環境調和型素材の実証試験と実装化のご紹介～	株式会社hide kasuga 1896・代表取締役 信州大学・特任教授 春日 秀之
講義 オンライン	第4日 12/6 金	13:00-15:00 【環境】 サステナブルファッションを工学的に検証する	早稲田大学カーボンニュートラル社会研究教育 センター・准教授 天沢 逸里
		15:15-17:15 【環境演習】 ライフサイクルアセスメント演習（対面での参加人数により、グループまたは個人演習とする）	天沢 逸里 講師
		9:30-11:30 【国際化・環境】 アパレル・繊維産業を取り巻く国際情勢	日本繊維産業連盟環境・安全問題委員会・主査 信州大学・特任教授 長 保幸
講義 オンライン	第5日 12/20 金	13:00-15:00 【国際化事例】 国際的な認証制度「B Corp（Bコープ）」の仕組み・具体的対応、EPR（責任あるサプライチェーンのデュー・デリジェンス）	B Corp認証取得支援コンサルタント 岡 望美
		15:15-17:15 【国際化課題対応型ワーク】 海外市場に出るための準備	岡 望美 講師と村上 泰 教授